

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3408回例会 (令和5年12月6日・水)

今週のプログラム

12月6日(水) ゲストスピーチ

「人材×デジタルの種

—地域で取り組むデジタル化とチーム主義が20年後の地域の未来を創る—

ロングブラックパートナーズ(株) 取締役 おかもとけいすけ 岡本圭介氏

次週のプログラム

12月13日(水) ゲストスピーチ

「人口最小県、最小町からの地球課題解決を目指す
—プラネタリーヘルス地域モデルの構築—

tenrai(株) 代表取締役 医師 きりむらりさ 桐村里紗氏

誕生月

樋口 拓磨会員 4日 福田 正明会員 22日
山尾 義己会員 28日 舟越 隆明会員 29日

出席100%賞

後藤 勇会員 15年 高梨 泰至会員 4年

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
12月7日(木)	平 田	ホテルほり江
12月12日(火)	出 雲	ホテル武志山荘
12月13日(水)	大 社	出雲商工会(旧大社商工会・大社町仲楽南1344)
12月18日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
12月19日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
12月19日(火)	境 港	境港ロータリークラブ事務局内
12月21日(木)	松 江 東	ホテル一畑
12月25日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
12月26日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
12月28日(木)	松 江 東	ホテル一畑

2023年12月～2024年1月の予定 (★衛星クラブ含む)

12月6日(水) 定例理事会
12月13日(水) 年次総会
12月20日(水) 家族忘年会 平安 18時30分～
昼の例会なし
※ 12月27日(水) 休会
※ 1月3日(水) 休会
1月10日(水) 新年初例会
定例理事会
1月30日(火) 松江4クラブ合同例会
ホスト：松江しんじ湖RC

第3407回例会記録

令和5年11月22日(水・晴れ)

	会員数(人)	出席者数(人)	欠席者数(人)	出席率(%) (出席免除会員含む)	前々回補正(%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	65	40 (リアル ³⁵ オンライン ⁵)	25	71.43	91.67

メーキャップ：永通、長谷川(松江南)、栗井、佐藤勝、舟越(松江しんじ湖)、大居、川上(理事会)、佐藤尚(地区大会)

会務報告

原田光明副会長

- 本日はZOOM例会
講演「米国の政治経済情勢および松江と海外を繋ぐ視点」
講師 DBJ Americas Inc. CEO 福村健一様
- 上定昭仁松江市長 紹介
- 米山奨学生 李 展雲さん 紹介
- 衛星クラブ5名出席

座談会テーマ「海外と松江を繋ぐ地域創成にむけて」
18:40～19:10
司会・進行 (株)日本政策投資銀行 松江事務所長
白水照之会員
上定昭仁松江市長



プログラム

景山直観プログラム副委員長より本日ZOOM例会の趣旨ならびに
DBJ Americas Inc. CEO 福村健一様、上定昭仁松江市長、日本政策投資銀行 松江事務所長 白水照之会員紹介
講演「米国の政治経済情勢および松江と海外を繋ぐ視点」
講師 DBJ Americas Inc. CEO 福村健一様

懇親会

司会・開会挨拶：友塚順子親睦・出席委員長
乾杯：小林祥泰会員
閉会挨拶：佐藤尚士会長、景山直観プログラム副委員長

ニコニコ箱

5,000 円

佐藤尚、木村（福村様 上市市長様 スピーチ楽しみに
押ししております。宜しくお願ひ致します。）
原田（福村様の講演に。）
景山（プログラム委員会より、本日を迎えるにあたりご

協力頂きました皆様ありがとうございます。）
錦織（福村さんのスピーチに。上市市長さん、早退しま
す、ごめんなさい。）

ベストメッセージ賞：該当者なし
司会 棚橋学会場監督

松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ単独例会

令和 5 年 11 月 29 日（水・曇り一時雨）アースサポート(株)訪問

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%)
衛星クラブ	9	5	4	55.56

- 出席者：川井香織議長、仙田利夫副議長、内藤葉子幹事、片寄洋子研修リーダー、桑原正樹会員、尾崎俊也会員、小林祥泰衛星クラブ戦略計画委員長、勝谷有史会員
- 例会内容：2023年11月29日、アースサポート株式会社を訪問しました。同社は産業廃棄物収集運搬・中間処理事業を展開されており、M&Aにより東京、神奈川、大阪などの大都市圏にも事業会社を有し、全国的なネットワークを構築していらっしゃいます。事業規模は山陰地方で2番目、島根県では1番規模が大きいとのこと。個人向け事業では、「片づけ堂」による不用品回収や「解体堂」による戸建て解体をチェーン・フランチャイザーで全国展開されています。解体堂では、「墓じまい」を石材屋さんと連携して始めたとのこと。従業員規模は約160名で、代表取締役の尾崎俊也氏は時代のニーズを敏感に取り入れ、経営を進化させ続けています。



ひとこと 随想

変わった中国



小林 祥泰

10月25日は松江ロータリークラブ始まって以来、初めてのZoomによる海外からの卓話「変わる中国、変わらない中国」が山陰合同銀行の福島上海駐在員事務所長により行われました。あまりにスムーズで世界が狭くなった気分でした。これもコロナ後も毎回ハイブリッド例会を続けてきた松江ロータリー熟練の賜物だと思います。その中で上海の交差点の自動車の大半が中国製のEVで、ガソリン車とEVをナンバーの色で区別しているのには驚きました。私も9月にERISAの関係で河原社長と中国の大連と瀋陽を訪問して20年前と比べて余りの変わりように驚きました。私共は島根医大時代から各国の留学生を受け入れており、優秀な医師が来た縁で2000年から瀋陽の中国医科大学(旧満州医大)と瀋陽市立第一病院に数年間毎年講演と脳卒中データバンク共同研究を数年間行っていました。

当時は通勤時間帯には自転車で目抜き通りも大混雑、大通りから一步入った市立病院前は未舗装で小さな店がひしめいていました。病院も古く700床の脳科病院なのにCTが1台しかなく救急外来も貧相でした。当時は日本の1960年代と同じで高血圧性脳出血が多く手術も盛んに行われていましたが重症例は助からないのでお金がかからないようそのまま家に連れて帰るということでした。

2007年頃に周囲の古い下町は一掃され、病院も新築されたと聞いていましたが、今回瀋陽の高層ビル化された街を見てあまりに近代化しているのに驚きました。自転車通勤はなくなり最新のEVが



普通に走っていました。2008年の北京オリンピックの前後に何回か北京大学や寧夏大学などに行きましたが、2007年にはすごいスモッグで100m先が霞む状況(日本の川崎市の1975年頃と類似)、PM2.5が1000以上はザラでした。ところがオリンピックが近づくと排気ガス規制で自家用車は首都乗り入れが規制され、石炭を使う古い工場は取り壊され、あっという間にスモッグが消えていました。胡同も含めて趣のある古い家や店舗が一掃されてしまいました。中国では土地は国有で借地権のみであり、共産党独裁なので日本とは全く違う速さでした。

中国経済の発展はかつての日本の高度経済成長を凌ぎ世界第2位です。また世界の超高層ビルトップ50の半分は中国だそうです。しかし、今は住宅バブルが崩壊した上に独裁政権下で国家安全が経済より優先され、さらに一人っ子政策で加速された高齢社会が加わりバランスシート不況の危機に面しているとされます。今回訪問した中国の国産画像診断機器メーカーの巨大さ、病院ネットワークは魅力的でしたが、AIによる高度画像解析を売り込んでも国家統制で解析データも資金も容易に持ち出せず、知財自体も危うい可能性があり悩ましいと感じました。以前の中国にはビザもなくもっと楽しく自由な雰囲気がありましたが、今は見かけ上は高度に近代化した割に何となく暗い感じを受けました。内政が安定して台湾にも安心して遊びに行ける日々が続くことを祈ります。(内科医)